

リハビリテーション医学

1 臨床実習の概要

リハビリテーション医学実習では多領域の疾患を有する患者の診療に積極的に参加し、活動を育むという観点からそれぞれの患者に対する治療を理解し、患者とチームメンバーを尊重したリハビリテーション医療を学ぶ。ユニット講義の学習を発展させ、臨床実習だけではなく、関連のユニット講義の到達目標も合わせて達成するように進める。

2 金沢医科大学の到達目標（アウトカム）

- ①豊かな人間性と倫理観
- ②生涯学習
- ③医学知識と技能
- ④患者中心・チーム医療とコミュニケーション能力
- ⑤地域医療・社会貢献・国際貢献
- ⑥科学的態度・探求心

3 臨床実習の到達目標（アウトカム）：

※カッコ内の数字は上記の金沢医科大学の到達目標との関連を示す。

- 担当患者ならびに関わる多職種と良好な人間関係をつくることできる（①④）
- リハビリテーション医学的観点から、患者の病態や問題点などを探索する方法論（文献検索と理解など）を実践できる（②③⑥）
- リハビリテーション治療症例を自ら学び、まとめ、症例提示をすることができる（③⑥）
- リハビリテーション治療対象患者を通して…
 - ・ 医療面接、身体診察など基本的な情報収集ができる（③）
 - ・ 収集した情報から臨床問題の提示することができる（③）
 - ・ 臨床的諸問題に対して初期計画（治療、教育）を立案できる（③）
 - ・ 主要な疾患における、治療、合併症、予後の要点を説明できる（③）
 - ・ 基本的な検査を実施し、結果を解釈できる（③）
- 骨関連疾患の医療に関わる…
 - ・ 多職種・チーム医療に学生として参加できる（④）
 - ・ 社会制度（厚生医療など）を説明できる（④⑤）

※主要な疾患、症候、検査、治療

症候

疼痛、変形と姿勢異常、関節運動性の異常、麻痺、筋力低下、痙縮、歩容状態の異常、構音障害、嚥下障害

疾患・治療

脳血管障害・頭部外傷、運動器疾患・外傷、スポーツ障害、脊髄損傷、末梢神経障害、切断、小児疾患、リウマチ性疾患、循環器疾患、呼吸器疾患、がん、摂食嚥下障害、サルコペニア、ロコモティブシンドローム、フレイル

検査・医用機器など

内視鏡検査、超音波検査、X線検査、CT/MRI検査

4 学 習 方 略

外来臨床実習、場合によっては学外実習もあり得る

5 事前事後学修について

臨床実習開始前にリハビリテーション領域の臨床実習予習ノートが終わらせておくこと

【自己学習（事前事後学修）に必要な時間】

実習1日あたり 予習：60分 復習：60分

6 課題（実習中の課題やレポート等）に関するフィードバック

担当患者の提示や口頭試問については、実習中のクルズス等で適宜フィードバックを行う。

7 評 価

評価項目	評価割合
予習ノート	15%
マナー・コミュニケーション	15%
口頭試問	15%
症例プレゼンテーション	20%
臨床実習出席（出席表）	20%
その他	15%
上記の評価項目を別途定めた臨床実習の評価基準に沿って判定する。	

8 実習スケジュール

別項参照

9 教育担当者

実習責任者：松下 功（教授）

担当教員： 田邊 望（助教）、影近謙治（非常勤医師）、河崎 寛孝（非常勤医師）

10 参考図書・文献

参考にすべき図書

1. リハビリテーション医学・医療コアテキスト 医学書院
2. 最新リハビリテーション医学 第3版 医歯薬出版株式会社

講座名：リハビリテーション医学

週間スケジュール

	9:00	10:00	11:00	11:30	12:00	13:00	13:30	14:00	14:30	15:00	15:30	16:00	16:30	17:00
月	オリエンテーション(松下)	リハ訓練見学(がん)	リハ訓練見学(精神科)			リハ訓練見学(脳疾患1)			関節エコー外来実習(松下)			リウマチカンファ		
火	外来実習(松下、田邊、影近) 嚥下外来(山本)						嚥下機能検査(山本、河崎) 装具外来実習(松下)			嚥下カンファレンス				
水	リハ訓練見学(運動器)	リハ訓練見学(心臓)	心臓カンファ 10E			リハ訓練見学(脳疾患2)			脳カンファ6E					
木	外来実習(松下、田邊、影近) 嚥下外来(川上)						嚥下機能検査(川上、田邊) 装具外来実習(松下)			嚥下カンファレンス				
金	臨床推論						リハ訓練見学(呼吸器)	呼吸カンファ7E	整形カンファ10W	症例提示 まとめ(田邊)				

・集合時間・場所

月曜日 9:00 病院棟中央棟3階リハビリテーションセンター受付集合 予習ノート提出

金曜日 16:00 リハビリテーション医学科医局に集合 症例提示

週間スケジュールの時間およびリハ見学の内容が変更となる可能性がある。